

監修

萩原 佑亮 東京都立小児総合医療センター救命救急科 医長



**答え①：タカちゃんの服装：【誤】フードが付いている 【正】フードが付いていない**

子どもの洋服についているひもやフードが公園の遊具に引っかかることで転倒したり、首が絞まったりするなど、命にかかわる重大な事故につながったりすることがあります。外遊びや遊具のある場所に出かける場合には、あらかじめ、ひもやフードがある服やサイズが大きすぎる服は避けるようにしましょう。

**答え②：水筒の持ち方：【誤】肩から斜め掛け 【正】なし**

子どもの水分補給のために欠かせない水筒。子どもが自分で持ち歩く際には注意が必要です。水筒のひもが首や腕に絡まったり、遊具などに引っかかったり、また、転倒した際に首や肩に掛けていた水筒がおなかに当たり、内臓を損傷するといった思わぬ事故が起きることがあります。子どもが水筒を持ち歩くときにはできるだけリュックサックなどに入れる、遊ぶときは水筒を置いて遊ぶなどに気をつけましょう。

**答え③：絆創膏：【誤】あり 【正】なし**

子どもが外で遊んでいるとき、転んですり傷や切り傷を作ることはよくあります。出血している場合には、すぐに絆創膏を貼るのではなく、傷口の真上からきれいなガーゼやハンカチを使って強く圧迫して止血します。それほど出血が多くない場合や止血後には、きれいな水で傷口の砂などの異物をしっかり洗い流しましょう。水道がない場合は、ペットボトルなどの清潔な水を使って流すとよいでしょう。異物が残ると、そこから細菌感染が起こることがありますので、うまく洗い流せないときは医療機関を受診し、きれいに洗浄してもらうようにしてください。

**答え④：タカちゃんの友達の遊び方：【誤】すべり台を下からからのぼる 【正】走っている**

遊具のなかでも事故が多いのがすべり台。すべり台の構造上、高い所から落下したり、下から登ってきた子どもやまだ下にいる子どもに激突したり、服やカバンのひもなどが手すりや突起に引っかかるなどの事故が起きています。すべり台では「順番を守る、下に他の子どもがいるときはすべらない」など遊び方のルールをきちんと教えるようにしましょう。

**答え⑤：自転車のヘルメット：【誤】なし 【正】あり**

2023年4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務となりました。ヘルメットは頭部を守る効果的な防護具であり、万が一の事故や転倒時に頭部への衝撃を軽減し、重大な事故を防ぐことができます。子どもも大人も着用するようにしましょう。ただし、自転車から降りた後、ヘルメットをかぶったまま公園などで遊ぶと、ヘルメットの顎ひもが遊具に引っかかり、命にかかわる大きな事故につながることがあります。自転車に乗るときはヘルメットを着け、遊ぶときには必ず外すよう子どもに指導するようにしましょう。